

感情と歴史

感情を含む我々の精神性は、歴史と共に形成されてきたことが明らかにされつつある。こうした感情史の研究は、感情心理学のみならず、感情に関する諸研究分野に極めて有益で刺激的な視座を提供する。

本セミナーは、我が国における感情史の代表的な研究者に、感情史研究の概説と事例を紹介していただき、それらを思想史と心理学の立場から検討することによって、歴史的視点から感情を考察することの重要性を浮き彫りにすることを目的にしている。

日時：11月25日(土) 13:30 - 18:00

会場：名古屋大学東山キャンパス 全学教育棟 S I S4 教室



【講演者・演題】

森田直子（立正大学：歴史学）

「歴史学と感情」

伊藤剛史（東京外国語大学：歴史学）

「ダーウィンと「動物の痛み」—感情史研究の一事例として」

【指定討論者】

中村靖子（名古屋大学：ドイツ文学・思想史）

大平英樹（名古屋大学：心理学）

セミナー参加費は無料です。研究に興味のある方はどなたでも参加できます。

お問合せ先：大平英樹（ohira@lit.nagoya-u.ac.jp）